

センタールーフ

工 法

新築

下 地

耐水合板

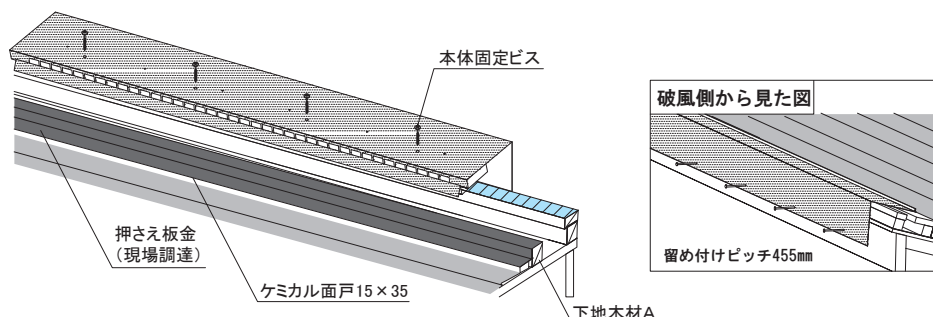
構造

木造

9) 片流れ用換気棟

④ 片流れ用換気棟・片流れ用棟包みの施工

7. 片流れ用換気棟の施工



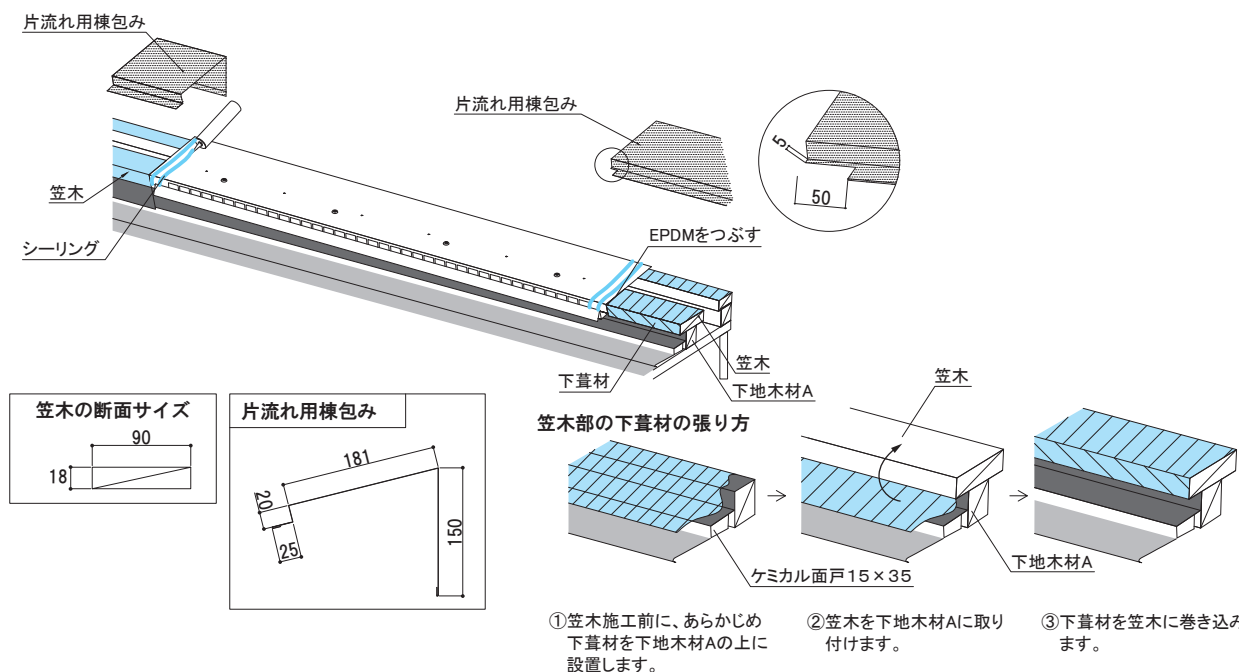
● 本体の中心位置と開口の中心位置を合わせて本体を設置し、本体固定ビス(75mm)で下地木材Aに留め付けます。

● 本体垂れ部は化粧破風あるいはサイディングの上から、留付釘(ステンレスクリュー釘、長さ:外装材厚み+30mm以上)を用いて455mm以下の間隔で必ず下地に留め付けます。

※ 片流れ用換気棟を施工する時点で化粧破風やサイディングが施工されていない場合は、施工完了後の外装材の厚みと同じ厚みの木材を挟み、本体垂れ部を仮留めしてください。化粧破風やサイディングの施工後、必ず本体垂れ部を留付釘(ステンレスクリュー釘、長さ:外装材厚み+30mm以上)で留め付け直します。

8. 笠木および片流れ用棟包みの施工

● 片流れ用換気棟および片流れ用棟包みは棟頂部の角度を屋根勾配に合わせて調整し、棟面がたわまないように施工してください。



● 図のように、片流れ用換気棟の両側面を突き付けで笠木(18×90)を設置し、片流れ用換気棟側面に付いているEPDMを潰します。笠木は下地木材Aに留め付けます。

※ 笠木には図のように下葺材を巻きます。

● 片流れ用換気棟端部の重ね代(50mm程度)となる部分にシーリングで防水処理を施します。

● 片流れ用棟包みの一方の端部は、図のように切り欠き、片流れ用換気棟端部の重ね代にかぶせ、片流れ用棟包みの前面を留付釘(ステンレスクリュー釘長さ32mm以上)で笠木に留め付けます。

センターサイディング
標準施工法

センターサイディング
基本納まり図

本体・付属部材
詳細図

付属部材加工図

センターサイディング
木造編

センターサイディング
鉄骨造 金属調縁編

センターサイディング
鉄骨造 直張り編

センター化粧幕板
標準施工法

センタールーフ
標準施工法

センタールーフ
納まり詳細図

参考資料